

各関係機関団体の長
各病虫害防除員 殿

福岡県病虫害防除所長

平成25年度病虫害発生予察速報第5号について

このことについて、病虫害発生予察速報第5号（トビイロウンカ）を発表したので、送付します。
本年はトビイロウンカの発生量が平年に比べて多く、8月下旬以降、坪枯れが発生しているほ場が確認されています（注意報第3号（8月28日付）参照）。9月10日現在におけるトビイロウンカの発生状況は、依然として一部のほ場で要防除水準を超えています。

なお、気温が高い状態が続いており、これまで発生が少なかったほ場でも、今後急激に増加する恐れがあります。ほ場での発生状況をできるだけ広範囲に調査し、防除対策に怠りがないよう指導の徹底をお願いします。

速報第5号

- 1 対象作物：水稲
- 2 病虫害名：トビイロウンカ
- 3 発生地域：県下全域
- 4 発生量：多
- 5 速報の根拠

(1) ほ場での発生状況

県内40の定点ほ場における、9月2半旬の10株当たりの払い落とし成幼虫数は、平均88.1頭（平年4.8頭、前年3.2頭）で、平年・前年より多かった。発生ほ場率も95.0%（平年54.0%、前年78.9%）で、平年・前年より多かった（図1）。

9月2半旬の齢期構成は成虫と若齢幼虫が中心であり、飛来後第2世代の要防除水準（中老齢幼虫の合計が100株当たり100頭）を超えたほ場は、25.0%（8月5半旬：28.3%）であった（表2）。

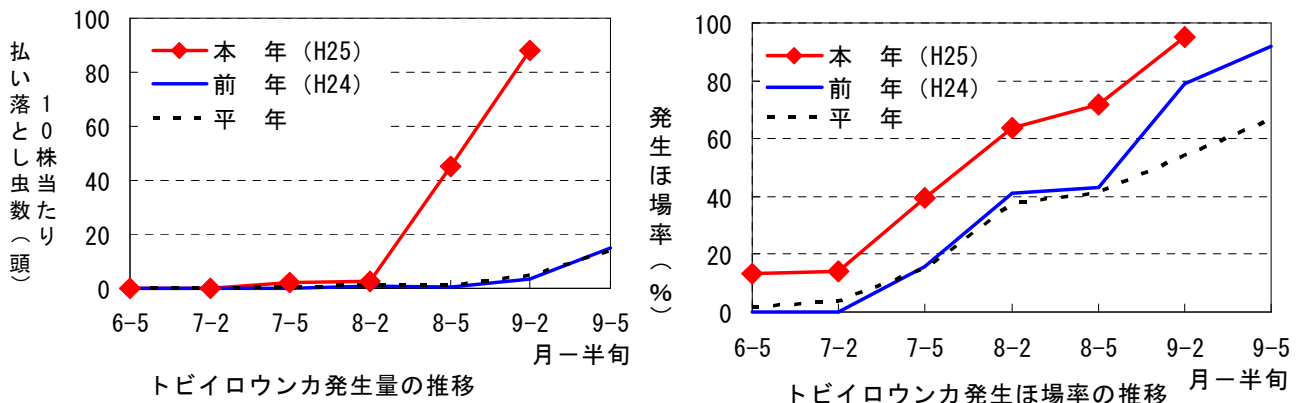


図1 トビイロウンカの発生密度と発生ほ場率の推移

(2) 今後の気象予報

福岡管区気象台が9月6日に発表した1か月予報では、9月7日～10月6日の気温は平年より高く、降水量は平年並とされている。

6 防除上注意すべき事項

(1) 8月下旬以降、早植・普通植ほ場で、飛来後第2世代幼虫による坪枯れが確認されており、9月中旬以降、普通植ほ場で、飛来後第3世代幼虫による坪枯れの発生が懸念される。

本種の発生量はほ場間で大きな差があるので、ほ場の巡回を徹底し、成幼虫の発生量の把握に努め、要防除水準を超えたほ場では、早急に防除を行う(図2)。

<要防除水準：中老齢幼虫数>

飛来後第2世代：100株当たり 100頭以上

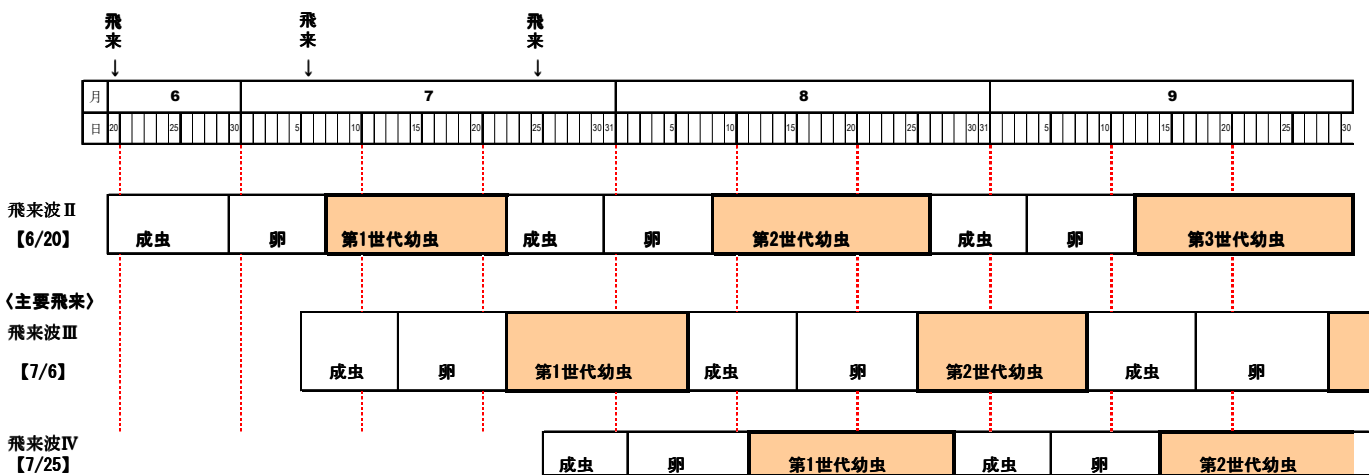
飛来後第3世代：100株当たり 1,000頭以上

(2) 防除に当たっては薬剤が株元まで届くよう散布し、散布後に防除効果を必ず確認する。

また、農薬使用基準(使用時期、使用回数等)を遵守し、周辺圃場への飛散防止対策を講ずる。

表1 定点ほ場(40ほ場)におけるトビロウカの齢期構成(9月2半旬)

移植時期	調査ほ場数	齢期構成(%)				雌成虫の短翅型率(%)	要防除水準を超えたほ場(%)	
		若齢	中齢	老齢	成虫		(8月5半旬)	
5月下旬～6月上旬(早植)	9	53.0	10.3	10.1	26.7	63.5	33.3	(40.0)
6月中～下旬(普通植)	31	47.5	2.9	27.5	22.1	71.2	22.6	(22.6)
合計	40	48.0	4.0	24.6	23.3	64.3	25.0	(28.3)



(注) (1) JPP-NETの有効積算温度計算シミュレーションを用いて算出した。発育零点12.0℃、発育上限温度28.5℃、発育停止温度33.0℃、有効積算温度(成虫期間100.0℃、卵期間109.4℃、幼虫期間189.4℃)

(2) 気温はアメダス太宰府を使用した。

図2 飛来に基づくトビロウカの発生予想パターン図(平成25年8月28日作成)

表2 定点ほ場におけるトビイロウンカの発生状況(9月2半旬調査)

(頭/10株)

調査地点	移植日	品種	成虫	老・中令	若令	合計
福岡市早良区脇山	6/10	ヒノヒカリ	0.8	0.0	0.4	1.2
筑紫野市阿志岐	6/29	ヒノヒカリ	0.0	0.0	0.0	0.0
筑紫野市柚須原	5/18	夢つくし	25.2	12.0	28.4	65.6
宗像市朝町	6/16	ヒノヒカリ	20.8	8.0	34.4	63.2
糸島市本	6/23	-	31.6	2.8	33.2	67.6
福津市勝浦	6/9	夢つくし	4.8	1.2	0.8	6.8
久留米市宮ノ陣町	6/23	元気つくし	6.4	1.6	0.0	8.0
久留米市太郎原	6/23	元気つくし	343.0	121.0	24.0	488.0
久留米市田主丸町野田	6/17	夢つくし	9.2	17.0	378.0	404.2
小郡市力武	6/10	夢つくし	27.2	8.4	3.6	39.2
うきは市吉井町新治	6/23	ヒノヒカリ	2.4	0.4	13.6	16.4
うきは市浮羽町山北	6/23	ヒノヒカリ	2.4	0.0	12.8	15.2
朝倉市馬田	6/19	ヒノヒカリ	2.8	0.4	6.4	9.6
朝倉市田中	6/19	ヒノヒカリ	5.2	6.8	45.2	57.2
筑前町三輪野町	6/20	ヒノヒカリ	3.2	0.4	13.2	16.8
大刀洗町富多	6/20	元気つくし	0.8	0.4	1.6	2.8
東峰村小石原	5/26	夢つくし	25.2	8.8	2.8	36.8
東峰村福井	6/5	つくしろまん	32.0	60.0	161.0	253.0
飯塚市秋松	6/16	元気つくし	1.2	0.0	0.0	1.2
嘉麻市中益	6/15	元気つくし	22.0	2.8	0.0	24.8
添田町落合	5/24	夢つくし	4.8	4.8	0.8	10.4
糸田町打越	6/20	元気つくし	0.8	0.4	0.8	2.0
大任町柿原	6/8	夢つくし	23.6	10.0	38.8	72.4
柳川市大浜町	6/23	元気つくし	20.8	14.8	20.0	55.6
八女市立野	6/20	夢つくし	5.2	5.2	25.6	36.0
八女市黒木町木屋	6/18	ヒノヒカリ	7.2	0.4	0.8	8.4
筑後市馬間田	6/26	ヒヨクモチ	3.6	66.4	4.8	74.8
筑後市古島	6/19	元気つくし	18.8	262.4	10.4	291.6
大川市北古賀	6/22	ヒノヒカリ	9.6	0.4	3.2	13.2
みやま市瀬高町堤	6/25	夢つくし	2.8	4.4	9.2	16.4
みやま市高田町江浦	6/15	元気つくし	51.0	357.0	19.0	427.0
広川町川上	6/16	夢つくし	81.0	26.0	728.0	835.0
大木町大溝	6/22	ヒノヒカリ	2.4	4.0	2.4	8.8
大川市一木	6/23	ヒノヒカリ	0.0	0.0	0.0	0.0
北九州市小倉南区合馬	6/25	夢つくし	0.0	1.2	0.8	2.0
岡垣町手野	6/29	元気つくし	0.0	0.0	14.0	14.0
苅田町猪熊	6/7	夢つくし	1.2	5.2	51.6	58.0
みやこ町徳政	6/18	ヒノヒカリ	0.4	0.4	11.2	12.0
上毛町土佐井	6/23	ヒノヒカリ	0.0	0.8	0.0	0.8
築上町上り松	6/13	つくしろまん	4.4	1.2	2.0	7.6

※要防除水準：飛来後第2世代の中老齢幼虫が100頭/100株(10頭/10株)

